

# 新棟建築事業へ ご寄付のお願い

—皆さまからの温かなご支援を！—

当院は昨年11月で創立70周年を迎えました。

地域のみなさまのご理解のもと2023年新棟が完成する予定です。

現在、高度急性期病院として更に設備を整備し医療機能も充実強化した信頼される病院を目指し全力で取り組んでいます。つきましては医療・看護の発展に寄与できますよう、多くのみなさまの温かいご支援をお願い申し上げます。

お問合せ：総務課（寄付金担当）

0422-32-3111（代表）



## 健診センターからのお知らせ

### 「土曜日」開設の人間ドックご案内

#### ●平日は忙しくて！という方向け

平日は忙しくて健診を受けられない方（65歳以下）を対象に、土曜日の人間ドックを開設いたしました。



—申し込み方法—

電話予約または直接健診センターへの来院予約

月曜日～土曜日 午前9時～午後4時  
（但し年末年始12/29～1/3及び5/1は除く）

電話番号 0422-30-5638（直通）  
または0422-32-3111（代）

### 「平日」開設の認知症ドックご案内

#### ●頭を健康を意識する方向け

体の健康だけではなく、頭の健康を意識する方向けに、認知症に重点をおいた認知症ドックを平日に開設いたしました。



健康管理の一環として、武蔵野赤十字病院健診センターをご利用ください。お待ちしております。

★詳しくは病院ホームページ「人間ドックのご案内」でご紹介しています。



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

## 武蔵野赤十字病院

No.65

2020年 春

〒180-8610

東京都武蔵野市境南町1-26-1

TEL 0422-32-3111

季刊 情報誌

## Eye むさしの

頼れる病院をめざします

## WATCHMAN(経皮的左心耳閉鎖術)を開始しました。



### 基本理念

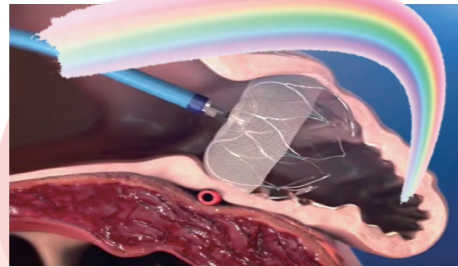
- 病む人への愛
- 同僚と職場への愛
- 地域住民と地域への愛
- 地球、自然、命への愛

### 基本方針

- (1) 患者・家族から信頼される安全な医療を提供します
- (2) 地域中核病院としての機能向上を図ります
- (3) 地域の医療機関・行政と連携して市民が安心して住める地域づくりを進めます
- (4) 質の高い医療を提供するため、安定した病院経営を継続します
- (5) 働きがいがあり、成長を実感できる職場をつくります

# 循環器科が WATCHMAN(左心耳閉鎖術)を開始しました!!

2019年9月に「WATCHMAN 左心耳閉鎖システム」が保険適用になりました。当院では2020年2月から心房細動の治療として、このWATCHMANを用いた左心耳閉鎖治療を実施しています。

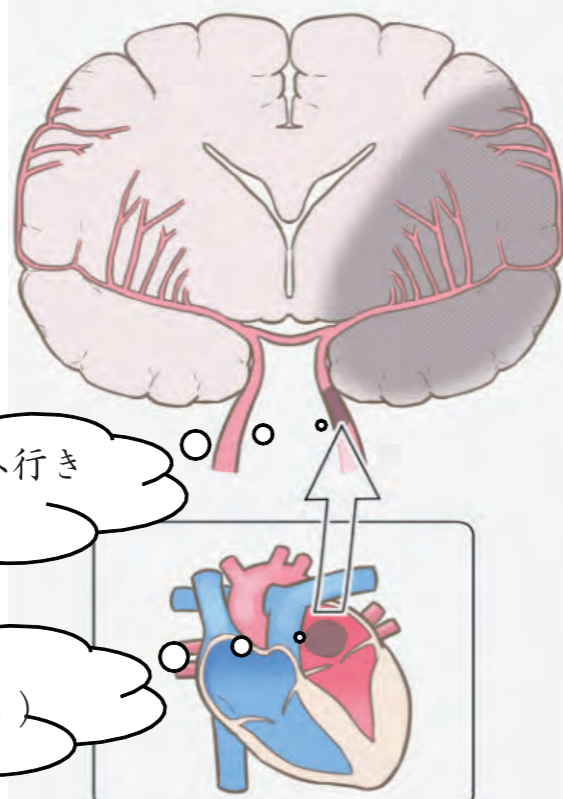


Watchman™(ウォッチマン)と左心耳への留置イメージ

心房細動の怖い合併症に心原性脳塞栓症(脳梗塞の一種です)があります。心房が細かく震え、血液の流れがよどむと、血液が固まりやすくなり、その血の塊(血栓)が血流に乗って、脳の血管に到達し、脳組織への血流を遮断すると脳梗塞を発症します。心原性脳塞栓症は重症例が多く、後遺障害を残す頻度も高いため、社会的にも大きな問題です。

その予防策として、血液を固まりにくくする抗凝固薬の服用が推奨されてきました。多くの心房細動患者さまに有効ですが、長期間にわたる内服が必要です。抗凝固薬は血液を固まりにくくして、血栓形成を抑制しますが、一方では出血のリスクを上昇させる可能性があります。抗凝固薬を必要とする心房細動患者さまにも、出血のリスクのため長期間の服薬が好ましくない方や、消化管出血や頭蓋内出血を実際に発症してしまう方もいらっしゃいます。

## 心原性脳梗塞



血栓が血管を通り脳へ行き詰まる

血栓(左心房にできる)

## WATCHMAN(ウォッチマン)左心耳閉鎖デバイスについて ～抗凝固薬に代わりうる心原性脳塞栓症予防の新しいカテーテル治療～

今回ご紹介する“WATCHMAN 左心耳閉鎖デバイス”は抗凝固薬の代わりになりうる新しいカテーテル治療です。心房細動により血栓ができる場所の9割が左心房に付着する左心耳という盲端組織と言われています。WATCHMANは足の付け根の静脈からカテーテルを用いて、左心耳を閉鎖するデバイスです。一度の手技で左心耳を永久に閉鎖し、デバイスが内皮で覆われると、抗凝固薬と同等の脳梗塞予防効果を担保しつつ、抗凝固薬を中止できると出血リスクの軽減も期待できます。

WATCHMANは抗凝固薬を長期服用できない方への代替治療としての位置づけです。抗凝固薬の服薬適応がある非弁膜症性心房細動患者さまの内、出血リスクの高い方や過去に消化管や頭蓋内出血を発症した方が現時点の適応基準となります。

詳しくはかかりつけ医にご相談の上、当科外来担当医までお問い合わせください。



## 抗凝固薬に代わりうる心原性脳塞栓症予防の新しいカテーテル治療(2019/9 保険収載)

**WATCHMAN™ 左心耳閉鎖デバイス**開始しました  
多摩地区の認定施設は当院含めて2施設のみです

- ・都内12施設・全国44施設：2019/11現在長期間の抗凝固薬服用が適さない心房細動患者さまお困りではありませんか？
- ・消化管出血や頭蓋内出血の既往
- ・現在出血リスクの高い方(HAS-BREDスコア≥3点)  
1回の手技でワルファリンと同等の心原性脳塞栓症予防効果を担保しつつ、出血リスクを軽減します

WATCHMAN臨床試験データ

